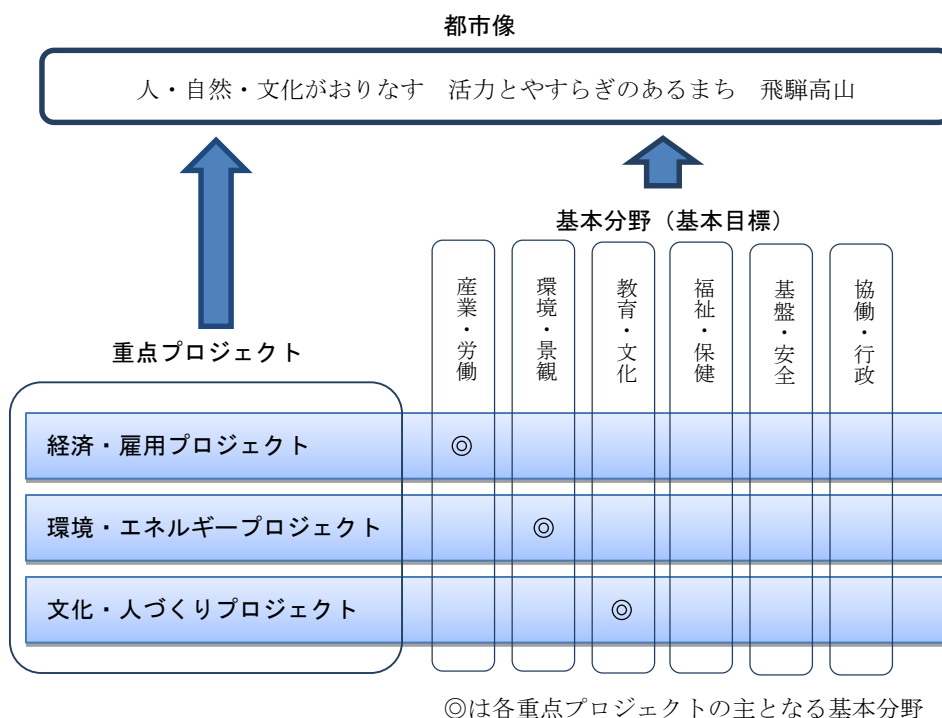


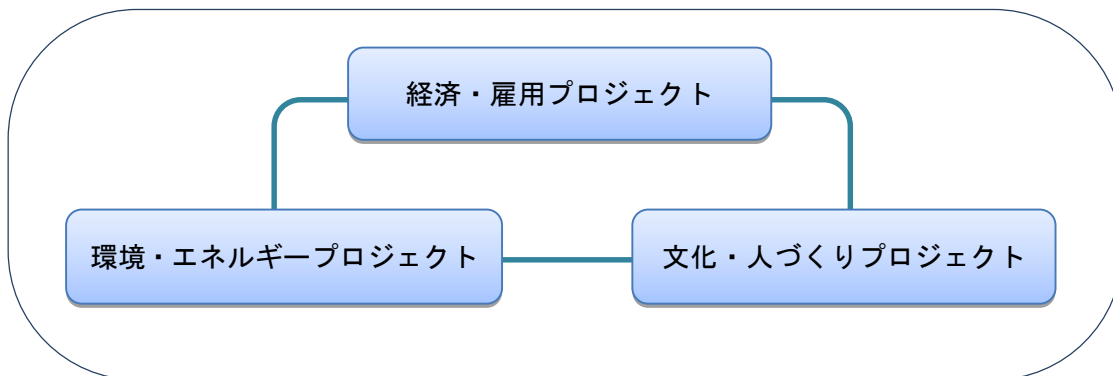
1. 重点プロジェクト

都市像の実現に向けた歩みをより着実なものとするため、計画期間内に優先的かつ重点的に推進する取り組みを重点プロジェクトとして位置付け、限られた行政資源を効率的かつ効果的に活用します。

重点プロジェクトは、分野の枠組みを超えた横断的な視点のもと、関連する施策を有機的に連携させることで、より大きな相乗効果を発揮することをねらいとしています。



さらに、3つの重点プロジェクトは個々に推進するだけでなく、相互に連携させながらより効果的に推進していくことが必要となります。



○経済・雇用プロジェクト

年齢や性別を問わず、誰もが生きがいを持って働き、安定した生活を送ることは人生の基本となります。

そこで、将来にわたり住み慣れた地域で暮らし続けるため、経済環境の変化に対応しつつ、経済的に安定した生活基盤を確保していく経済・雇用の視点は欠かせません。

そのため、地域の強みを活かした産業の創出など、市外に出るお金と市内に入るお金の差（収支）を黒字にする仕組みづくりや市内でお金が循環する仕組みづくりをすすめながら、地域の雇用創出などにつなげていく「**経済・雇用プロジェクト**」を積極的に展開します。

○主な施策

基盤・体制の充実

- （産業・労働）・JR高山本線・高速バス路線・地域公共交通路線等の2次交通の強化や着地型ツアーの造成支援などによるハブ観光地化の推進
 - ・まちづくり会社等と連携した空き家・空き店舗活用やイベント開催などによるまちなかのにぎわいの創出
- （基盤・安全）・優良農用地の確保や集団化の推進、荒廃農地を再生するための活動への支援などによる地域の農業生産基盤の整備
 - ・放牧場、畜舎、家畜排泄物処理施設等の周辺環境に配慮した畜産関連施設の整備などによる畜産生産基盤の整備

誘客の促進

- （産業・労働）・観光関連団体等との協働などによるターゲットを明確にした誘客宣伝の推進
 - ・飛騨高山展の開催や海外旅行博への出展、観光・商工業と農畜産業の連携などによる国内外への誘客活動の推進
 - ・コンベンションやスポーツ大会の開催への支援などによる国内外のMICE(マイス)の推進
- （基盤・安全）・古い町並境界における車両通行規制の実施などによる快適な歩行空間の創出
 - ・公共交通（航空、鉄道、バス）の乗り継ぎの円滑化の促進などによる交通アクセスの向上

販売の促進、販路の拡大

- （産業・労働）・飛騨高山展の開催や海外見本市出展等への支援、観光・商工業と農畜産業の連携などによる地場産品の国内外への宣伝・販売促進活動の推進
 - ・流通経路の短縮化などに伴う卸売市場や流通拠点施設の再編整備

第2章 重点プロジェクト

○主な施策（つづき）

新たな産業・製品の創出

- （産業・労働）・相談窓口の整備やセミナーの開催などによる起業家の包括的な支援体制の強化
 - ・外部プロデューサーの誘致への支援などによる新たな商品・サービスの開発
 - ・地域団体商標制度の活用や地域資源を活かした新商品開発への支援などによる飛騨高山ブランドの強化
 - ・事業所等の新設・増移設や新たな常雇用への支援などによる企業の立地促進
 - ・6次産業化や農畜商工・異業種連携への支援などによる新商品開発の促進
- （環境・景観）・エネルギー関連企業の立地促進や市内企業のエネルギー関連分野への進出促進などによる地域産業の活性化
- （教育・文化）・文化性を備えたデザインや伝統的技術の活用などによる教育・産業等の様々な分野における創造性の促進
- （福祉・保健）・地場産業などとの連携によるユニバーサルデザインに配慮した製品開発の推進

雇用の促進

- （産業・労働）・景気の動向を踏まえた迅速な雇用対策の実施などによる雇用機会の確保
 - ・U I J ターン就職する若者への支援や雇用に積極的な事業者への支援、高等教育機関との連携強化などによる若者の地元定着の促進
- （教育・文化）・職業体験や企業経営者の講話などによるキャリア教育の充実
- （福祉・保健）・職業紹介やシルバー人材センターへの支援などによる高齢者の技術や経験の活用促進

○環境・エネルギープロジェクト

多種多様な生物はすべて、互いに関係しつながりあっており、人の暮らしはこうした自然とのバランスのとれた健全な関わりによって支えられています。

そこで、自然との関わりを大切にしながら暮らしていくため、先人から受け継いだ豊かな自然と、それを利用する知恵を次の世代に引き継いでいくことに加え、自然が生み出すエネルギーなどの恵みを活かしていく環境・エネルギーの視点は欠かせません。

そのため、自然との関わり方を理解し、適切に自然を保全していくとともに、自然エネルギーの活用、環境産業の創出などをすすめていく「環境・エネルギープロジェクト」を積極的に展開します。

○主な施策

自然の保全・活用

- (産業・労働)・広大な市域における地域資源の活用や四季を通じた観光イベントの開催などによる
ニューツーリズム・山岳観光・教育旅行等の多様な旅行形態の創出
- ・森林資源の多面的活用等への支援などによる新たな企業の立地促進
- (環境・景観)・国立公園・県立自然公園等の適正利用やユネスコ世界自然遺産・ジオパーク・ユネスコエコパークの取り組み、環境保全と観光振興についての議論の場の設置などによる
自然公園等の保全と利用の推進
- ・在来種を活かした緑化やいのちの森づくりなどによるその土地本来の生態系の再生

自然エネルギーの活用

- (産業・労働)・木質バイオマス発電等の研究などによる新たな産業の創出
- (環境・景観)・太陽光発電・太陽熱利用設備・小水力発電の導入や木質バイオマス利用の拡大などによる
自然エネルギー活用の推進
- ・自然エネルギーを活かしたコミュニティづくりや観光分野・農業分野での自然エネルギーの活用などによる特色ある地域づくりの推進
- ・産学官連携による自然エネルギーを活用した「飛騨高山モデル(市民参画の仕組み)」の構築
- (教育・文化)・自然エネルギーの活用や木材使用などによる環境や安全性に配慮した学校施設などの
整備
- (基盤・安全)・間伐の実施や木質バイオマス等への利用促進などによる豊かな森林資源の整備・活用

第2章 重点プロジェクト

○主な施策（つづき）

低炭素社会の形成

（環境・景観）・エコドライブやエコオフィス、省エネ機器への切り替えなどによる省エネルギー活動の推進

・林業と建設業の異業種連携や自治体と連携した森づくりなどによる温室効果ガス吸収対策の推進

（基盤・安全）・地域公共交通の利用や低公害車両の導入促進、自転車の利用促進などによる環境負荷の低減の促進

○文化・人づくりプロジェクト

心豊かに充実した生活を送ることは、まち全体の活力や魅力を高めていく土台となっています。

そこで、地域に誇りを感じながら心豊かに暮らしていくため、私たちの日々の生きざまそのものである文化の力を高めるとともに、豊かな知識と教養を身に付けた未来を担うことができる人を育てていく文化・人づくりの視点は欠かせません。

そのため、高山らしさの保存・継承、新たな文化芸術の創造、教育の充実などをすすめていく「文化・人づくりプロジェクト」を積極的に展開します。

○主な施策

文化の保存・継承・活用

- (産業・労働)・飛騨ねぎ・あぶらえ等の地域に根付いた伝統的な農産物の生産振興や食文化の情報発信による高付加価値化の推進
- (環境・景観)・旧森邸の整備や回遊性を高める憩いの場の整備などによる歴史的風致の維持向上
- (教育・文化)・美しいふるさと認証制度などによる郷土愛の醸成や保護活動の促進
 - ・「高山祭の屋台行事」のユネスコ無形文化遺産への登録に向けた取り組みなどによる伝統文化についての意識の向上
 - ・歴史文化遺産の価値の調査などによる新たな地域資源としての評価・活用

文化芸術活動の促進

- (教育・文化)・飛騨高山文化芸術祭の開催などによる市民が主役の文化芸術の創造・振興の促進
 - ・伝統文化に対する意識の醸成や失われつつある伝統的な文化芸術を復興する取り組みなどによる文化芸術の保存・継承
 - ・文化性を備えたデザインや伝統的技術の活用などによる教育・産業等の様々な分野における創造性の促進

人材の育成

- (産業・労働)・飛騨の匠の心と技を今に受け継ぐ飛騨高山の名匠認定制度などによる伝統産業の振興
 - ・伝統産業に関する郷土学習などによる次代を担う子どもたちの意識の醸成
- (環境・景観)・大工・左官等の技能者の育成などによる伝統工法等の景観保全技術の継承の促進
- (教育・文化)・郷土学習講座の開催や市民憲章の理念の具現化を図る活動の促進などによる郷土の歴史や文化等について学ぶ機会の充実
 - ・本市固有の風習等の生活文化の継承などによる地域の誇りと愛着の醸成
- (福祉・保健)・人材登録制度の創設などによる高齢者の経験や能力を活かす体制づくりの推進

第2章 重点プロジェクト

○主な施策（つづき）

(協働・行政)・実践活動者を招いての講座や意見交換会などによる地域活動や市民活動を支える人材の育成

- ・国内外の姉妹・友好都市等との教育・文化・芸術・産業など様々な分野における交流や新たな都市間交流の推進